

出題 螢雪ゼミナール

柳津校・寒河江智己



文系科目を指導しています。社会はただ暗記するのではなく楽しく覚えましょう！

## 問題【社会】

東海地方について、次の問いに答えなさい。

- (1) 名古屋市を中心に広がる工業地帯を何というか。
- (2) ビニールハウスや温室で、野菜や花を栽培する農業を何というか。
- (3) 静岡県の牧ノ原で生産が盛んな農産物は何か。

## 豆知識 雑学コラム

### 中部地方〈東海地方編〉

中部地方第3弾は東海地方です！ 東海地方というと愛知県、岐阜県、三重県のイメージが強いですが、この記事では静岡県についても触れていきます。

東海地方はものづくりが盛んな地域で、その中心となっているのが中京工業地帯です。中京工業地帯は工業製品出荷額が日本一で、輸送用機械（自動車）をはじめとした機械工業の出荷額の割合が多いのが特徴です。自動車の主な生産地は愛知県豊田市で、生産された自動車は名古屋港から世界各地へ輸出されます。また東海地方には他にも東海工業地域があり、こちらも機械工業の出荷額の割合が多いのが特徴です。しかし東海工業地域は自動車のほか、オートバイや楽器の生産（静岡県浜松市）、パルプ・製紙業（静岡県富士市）などが盛んです。ものづくりといえば、岐阜県では関市の刃物や多治見市の窯業（ようぎょう）などが有名ですね。

愛知県には西側に知多半島、東側に渥美半島という二つの半島がありますが、どちらも野菜や花きの栽培が盛んです。特に渥美半島の施設園芸農業が有名で、ビニールハウスを使った電照菊の栽培が行われています。電照菊は、光を当てたら開花が遅れるという菊の性質を活かした栽培方法で育てられるもので、夜間に照明を当てている様子は美しい夜景にもなります。また渥美半島はキャベツの栽培も盛んであることも押さえましょう！（2019年のデータで、愛知県はキャベツの生産量第2位）

静岡県はお茶の生産量が日本一（2019年データ）というのは皆さんよくご存じかと思います。なぜ静岡県はお茶が有名なのかというと、静岡県が温暖な気候だからです。お茶はもともと亜熱帯性の植物で、寒さに弱いそうです。静岡県は真冬でも雪が降ることが少ないためお茶の栽培に適した土地なのです。お茶といえば、岐阜県も揖斐茶や白川茶が美味しいですね（私もよく飲んでます）。

3回にわたって中部地方を紹介しましたが、いかがでしたでしょうか？ 身近な地域だからこそ調べていると新しい発見があって面白いですよ！

## 【解答】

- ※(E)  
蒸籠芋園醍醐(7)  
崑崙蒸工卓中(T)